

決議事項要約
国際理事会会議
北アイルランド・ベルファスト
2023年3月13日～16日

監査委員会

1. 委員会はライオンズクラブ国際協会内部監査部門から最新報告を受けた。引き続き行動計画のフォローアップと監視を行っていく。

会則及び付則委員会

1. 選挙抗議申立てを支持し、Dominique Vatan-Vanackere 第一副地区ガバナーを2023～2024年度地区ガバナーに任命した。
2. 117複合地区（ギリシア、キプロス）のリーダーに、ワーキンググループの名称案を出すよう、また、117-B地区（キプロス）のクラブとキプロスの地区未編成地域との間で二地域間プロジェクトを提案するように求めた。
3. 方針に反して協会を相手取り訴訟を起こしている元会員が、2023年5月31日までに訴訟を取り下げた場合、地区キャビネットやクラブでの過去の役職の記録を維持することを認めることを決議した。さらに理事会は、過去の理事会によって元地区ガバナーとして認められるべきでないとは判断された会員は、元地区ガバナーとして認めないことに同意した。
4. Swarn Singh Khalsa に過去の職歴の記録を維持したままでの再入会を認めること、ただし元地区ガバナーとして認めることは禁止することを決議した。
5. Mahendra Jain Mittal が過去のクラブでの職歴記録を維持したままライオンズクラブに再入会することを認めることを決議した。
6. 第三副会長候補推薦の手続きにおいて、諮問委員会が検討すべき基準を修正した。
7. 国際付則第2条第2項(a)(3)を改定し、推薦される候補者が35クラブ、会員数1,250人を満たす地区に所属していなければならないとする要件を取り除く改正案を提案した。
8. 地区ガバナーの任務の変更を提案する改正案を承認した。
9. 第一副地区ガバナーの任務の変更を提案する改正案を承認した。
10. 第二副地区ガバナーの任務の変更を提案する改正案を承認した。
11. リジョン・チェアパーソンの任務の変更を提案する改正案を承認した。
12. ゾーン・チェアパーソンの任務の変更を提案する改正案を承認した。
13. 割引会員をクラブの代議員数算出対象から除外する、「割引」会員種別を提案する改正案を承認した。

大会委員会

1. 2024年国際大会の現地参加登録料金表の調整を承認。大人登録料を引き上げ、登録取消料を引き上げたほか、大会ホテルの宿泊保証金の金額を、選択したホテルでの1泊分の料金を反映するものに調整した。

2. 国際大会のインターナショナルショーおよび総会での指定席の数を減らすため、理事会方針書第8章C項7の改訂を承認した。
3. インターナショナル・パレードの行進順序を調整するため、理事会方針書第8章C項6の改訂を承認した。
4. 国際大会の入札を、3月/4月理事会会議に加え、理事会の対面またはバーチャル会議においても検討・選択することができるように、理事会方針書第8章A項4の文言の改訂を承認した。
5. 2029年の大会開催地としてニューデリーの選定を取り消すことを承認した。

地区及びクラブ・サービス委員会

1. 3231-A1 地区（インド）の29の無活動クラブを解散処分とした。
2. クラブ優秀賞を改訂し、会員数の純増と LCIF への最低寄付額を要件とした。
3. 純増、または新クラブか支部の結成を要件とする地区優秀賞を改訂した。
4. ベトナム、イラク共和国、および 1-CS 地区（米国イリノイ州）のコーディネーター・ライオンを任命した。
5. 404-A1 地区（ナイジェリア）と 404-B1 地区（ナイジェリア）の地区再編成案を、2023年国際大会の閉会をもって施行するものとして承認した。
6. 40 複合地区（米国ニューメキシコ州）から提出された地区再編成案を、2025年国際大会の閉会をもって 40-N 地区と 40-S 地区を合併し 40 単一地区を形成するものとして承認した。
7. 標準版地区付則に規定される地区役員の仕事の変更を承認した（2023年国際大会で改正案が採択されることを条件とする）。
8. 標準版地区会則に示される地区の目的を、会員増強の重要性を強調するものに改訂した。

財務及び本部運営委員会

1. 赤字となる 2022～2023 会計年度第3四半期の収支見通しを承認した。
2. ライオンズ・インターナショナル購買方針を改訂し、情報テクノロジー部が特定のソフトウェアやライセンスを更新する場合は例外的に協会のクレジットカードで処理できることを明確にした。これは対象プロダクトが独占業者からしか入手できず、更新がオンラインポータルを通じてしかできない場合にのみ適用される。
3. 理事会方針書 11 章を変更し、国際会長とともに事務総長が承認した場合、正当な理由があれば予備予算の計上を遅らせることができるようにすることを承認した。

リーダーシップ開発委員会

1. 2023～2024 年度指導力育成国際研究会プログラムのスケジュールを確定した。
2. 2023 年地区ガバナーエレクト・セミナー グループリーダー・チームを更新し、日本語グループのグループリーダーの後任として玉川孝協議会議長を含めることを承認した。

3. DGE セミナー・アソシエイトに関する理事会方針を改訂し、その役割を変更、選定基準に LCIP 認定を追加、および払い戻し対象となる旅費に米イリノイ州セントチャールズ Q センターでの 1~3 日目と大会での 4 日目の両方を含むものとした。
4. 第二副地区ガバナー (SVDG) および第一副地区ガバナー/地区ガバナーエレクト (FVDG/DGE) 研修プログラムに今後改訂を加え、SVDG 対象は 2024~2025 年度から、FVDG 対象は 2025~2026 年度から実施するというカリキュラム案を承認した。
5. 今年度 30,000 ドル、次年度約 50,000 ドルに上る DGE セミナー・アソシエイトの大会での 4 日目研修宿泊費および旅費の追加資金を含む、2022~2023 年度第 3 四半期予算見通しと 2023~2024 年度予算案を確認した。

長期計画委員会 (2023 年 3 月会議の報告)

1. ライオンズ国際戦略計画のプロジェクトチームからの報告として、新しい成長モデルについてのチームの提案を受けた。
2. 2027 年 7 月 1 日までにライオンズクラブ国際協会の会員数を 150 万人に増やす計画の作業草案を確認した。
3. 毎年、国際理事会会議 1 回を米国イリノイ州オークブルックで開催することについて討議した。
4. 現在および今後の国際理事会における各会則地域の代表数について検討する特別委員会の設立について討議した。
5. レオを会費を支払う会員に変えることのメリットと、参加、収入、リソースへのインパクト等、考慮すべき要素について討議した。
6. 世界的に増加しているニーズでありライオンズにとって奉仕の機会であるメンタルヘルスについて討議した。

マーケティング委員会

1. マーケティング部の 2022~2023 年度見通しと 2023~2024 年度予算を確認した。
2. 2023 年ライオンズ国際マーケティング・アワードの全会則地域受賞者を検討・承認した。
 - a. 会則地域 1 アンティグア・バーブーダ 60B 地区 アンティグア・ライオンズクラブ
 - b. 会則地域 2 カナダ A2 地区 フェンウィック・ライオンズクラブ
 - c. 会則地域 3 パナマ D1 地区 パリタ・ライオンズクラブ
 - d. 会則地域 4 イタリア 108-IA2 地区 ボスコ・マレンゴ・サンタクロセ・ライオンズクラブ
 - e. 会則地域 5 フィリピン 301-B1 地区 キャピズ・レオクラブ
 - f. 会則地域 6 ネパール 325-C 地区 ダーラン・ゴーパ・ユナイテッド・ライオンズクラブ
 - g. 会則地域 7 オーストラリア 291-C1 地区 シティ・オブ・アデレード・インク・ライオンズクラブ
 - h. 会則地域 8 チュニジア 414 地区 スファクス・タイナ・ライオンズクラブ

3. ライオンズ国際戦略計画の一環として「ライオンズ・インターナショナル」ブランドへの移行状況を確認した。
4. 2022～2023年度のマーケティング補助金プログラムの最終状況を確認した。今年度は35件の補助金が授与され、プログラム用資金を使い切った。
5. ローズ・パレードの提案書を確認し、プログラム資金として60,000ドルを承認した。これに加え委員会は、ライオンズ・フロート委員会に対し、4複合地区との協力で15,000ドルのマーケティング補助金を申請して追加資金とするよう提案した。
6. 次年度のクラブ・マーケティング戦略計画、平和ポスター及び作文コンテスト、ならびにSNSパフォーマンス、PR活動、グローバル広告の結果を含む、多数のマーケティング意識高揚プログラムについて確認した。
7. ライオン誌の理事会方針を確認し、理事会方針書16章の、国際版が「収支計算報告書」ワークシートに記入しなければならないとする規定を取り除いた。印刷、契約、制作の領収書や財務報告書は引き続き提出が必要。
8. 国際プロトコールの調整とレオ諮問パネルメンバーに関する提案について検討した。本件は7月まで保留された。
9. 理事会方針の事務的変更を検討・承認した。

会員増強委員会

1. 国際100周年ライオンズクラブを廃止し、2022～2023年度の終了をもって同クラブを閉鎖することを決議した。
2. 会則地域4および会則地域7のレオクラブ諮問パネルの空席を補充した。2023～2025年パネリスト名簿はこれで完成した。
3. 3234-D2地区について議論した結果、割引会員や生年月日など、ライオンズ会員のデータが確認できるまで、地区を活動停止のままとし、ナワル・マル元国際理事をコーディネーター・ライオンとして再任した。
4. 3234-D2地区の第一および第二副地区ガバナーの役職は空席とした。活動停止処分が解除されたら、地区はこれらの役職の選挙を行うことができる。Parmanand Sharma ライオンは、5年間地区の役職に就くことが禁じられる。
5. シェブロンに加え、25年または50年奉仕したライオンズに贈られるピンを追加した。
6. レオクラブ・プログラムの方針を更新し、方針を現在の慣行に合わせた。
7. 理事会方針書10章のトルコの綴りを「Turkey」から「Turkiye」に変更した。
8. 理事会方針書10章の国名を「Swaziland」（スワジランド）から「Eswatini」（エスワティニ）に変更した。

奉仕事業委員会

1. 青少年プログラムに重点を置いた国連機関へのライオンズ・インターナショナルの代表として、1～2名のレオまたはレオライオンを加えることを決議した。
2. 理事会方針書第1章「奉仕」を改訂し、ライオンズ・インターナショナルの追加のグローバル重点分野として災害援助、人道支援、青少年を加えることを決議した。

3. 奉仕の受益者数、奉仕アクティビティの数、奉仕を報告しているクラブの割合等、アクティビティ報告に関する報告を受けた。
4. テクノロジー委員会と合同会議を開き、Salesforce プロジェクトの進捗と、アクティビティ報告への影響の可能性について討議した。
5. 国連ライオンズ・デーの行事や各種アドボカシー・デーを含む、アドボカシーの取り組みに関する最新報告を受けた。
6. 難民・避難民への支援や、「思いやりは大切なこと」奉仕アワードを含む、グローバル重点分野および奉仕プログラムについて討議した。
7. 2022 年 2 月期ライオンズ&エレバンスヘルス・ボランティア・デーの報告を受けた。
8. クラブ奉仕委員長の養成キャンペーンに関する最新報告を受けた。
9. インドの交通事故の問題と、ライオンズがいかに支援できるかについて、報告を受けた。

テクノロジー委員会

1. テクノロジー部の 2022~2023 年度第 3 四半期見通しと 2023~2024 年度予算案を確認した。
2. 2023 年ボストン国際大会および選挙のサポートについて最新報告を受けた。
3. プライバシー保護の取り組み、一般データ保護規則 (GDPR) に関連して講じられている継続的な措置に関する最新情報を確認し、正式な認証を受けずに ISO (国際標準化機構) 27001 コンプライアンス・プロジェクトを継続するようスタッフに要請した。
4. Salesforce プロジェクトの包括的な最新報告を受けた。スタッフは、2023 年 7 月後半の会員向けローンチを引き続き目指しつつ、遅延につながりそうなくつかの要素を認めた。
5. デジタル会員体験への変更が会員に与える影響を最小限に留めるため、必要となるチェンジマネジメントと会員エンゲージメントについて討議した。
6. マーケティング委員会と合同委員会を開き、重要なイニシアチブの現状を検討した上で、Salesforce プラットフォームと新しい Lion Portal デジタル体験のデモを受けた。
7. 奉仕事業委員会と合同会議を開き、Salesforce プロジェクトの進捗と、アクティビティ報告への影響の可能性について討議した。
8. 地区及びクラブ・サービス委員会と合同会議を開き、Salesforce プロジェクトの進捗と、協力が必要となるプロジェクトの主要分野の擦り合せについて討議した。

上記要約のいずれかに関する詳細は、協会ウェブサイト www.lionsclubs.org でご覧いただくか、法務部にお問い合わせください。